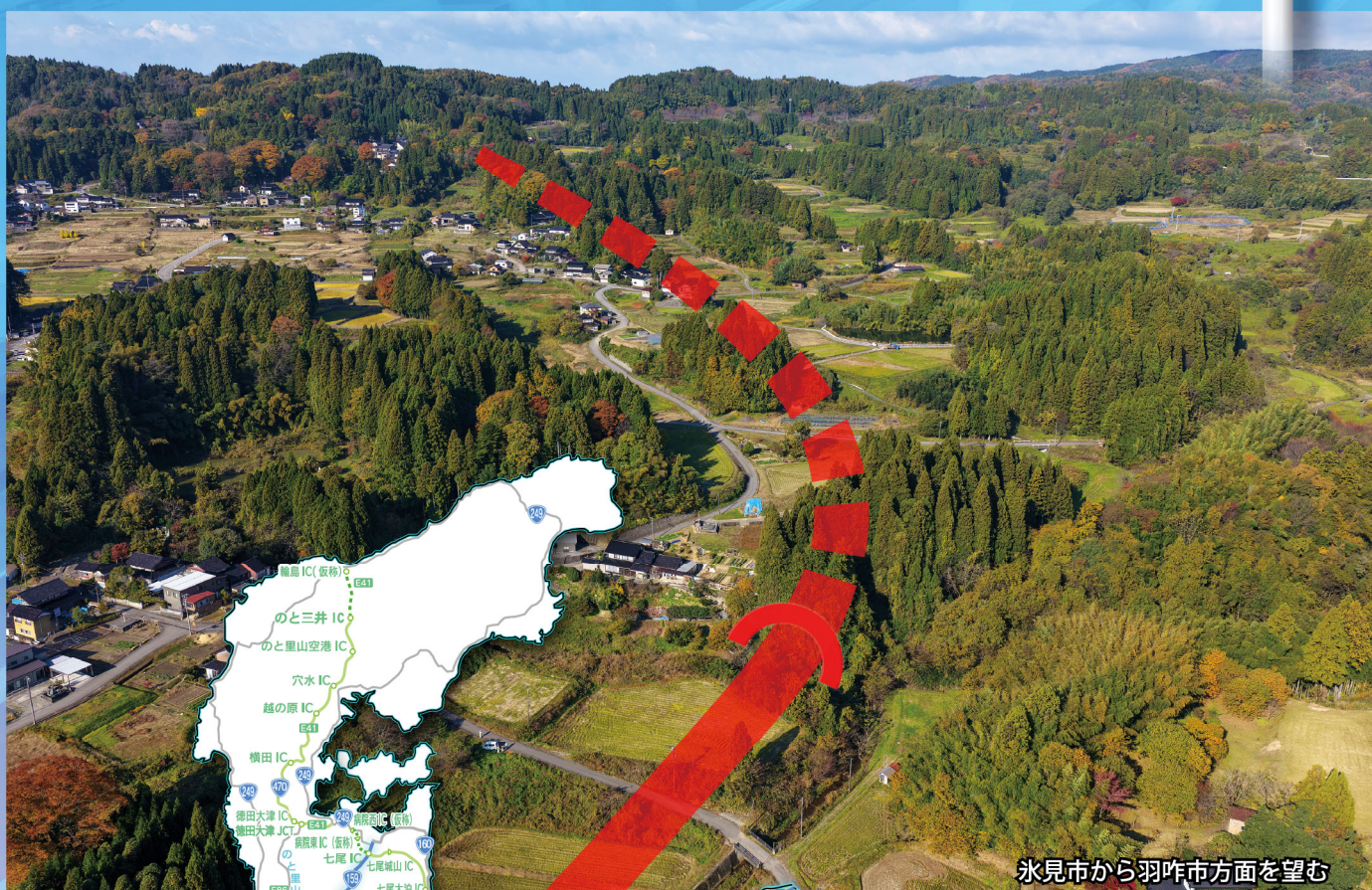


一般国道415号

氷見羽咋防災

ひ み は く い



氷見市から羽咋市方面を望む

氷見羽咋防災



国土交通省 北陸地方整備局

富山河川国道事務所

金沢河川国道事務所

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号
TEL:076-443-4701(代)
<https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>



〒920-8648 金沢市西念4丁目23番5号
TEL:076-264-8800(代)
<https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>



氷見羽咋防災平面図

国道415号県境部計画ルート 延長4.8km

氷見羽咋防災 延長2.4km

(起) 石川県羽咋市菅池町

(終) 富山県氷見市論田

石川県 羽咋市

富山県 氷見市

宝達志水町

石川県羽咋市神子原町

富山県氷見市谷屋

至 羽咋市街

至 氷見市街

主 高岡氷見線

(一) 氷見志雄線

凡 例	
—	一般国道（直轄外）
- - -	一般国道（改築区間）
—	主 要 地 方 道
—	一 般 県 道
- · - · -	都 道 府 県 界

0 500 1,000

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図を複製したものである。(測量法に基づく国土地理院長承認(複製) R 8JHF 169) 本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。

氷見羽咋防災

目的

- ◎道路ネットワークの信頼性確保と強化
- ◎冬期の通行障害リスクの軽減

事業概要

国道415号は、石川県羽咋市から富山県富山市に至る延長67.9kmの主要幹線道路です。このうち、氷見羽咋防災は、石川県羽咋市菅池町から富山県氷見市論田に至る延長2.4kmの直轄権限代行による防災事業です。

計画諸元・事業経緯

事業区画	起:石川県羽咋市菅池町 終:富山県氷見市論田
道路の区分	第3種第3級(2車線)
設計速度	50km/h
道路幅員	土工部 11.0m(2.5+1.25+3.0+3.0+1.25)
事業着手年度	令和7年度

氷見羽咋防災の目的・必要性

氷見羽咋防災事業は、石川県羽咋市と富山県氷見市の県境部において、縦断勾配・急カーブ・狭隘区間を解消することで、大型車も安全で円滑な通行を可能にします。これにより、冬期の通行障害による通行止めのリスクを軽減し、道路ネットワークの信頼性を強化します。

また、能越自動車道とのと里山海道をつなぐ路線が限定的であり、道路ネットワークを強化することで、地震などの大規模災害時に、救援物資の輸送や救急活動を支える代替ルート（ダブルネットワーク）としての機能を高めます。



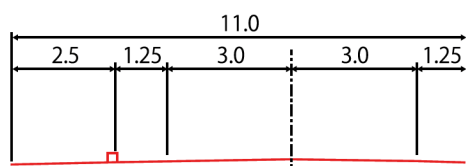
走行性の悪い道路状況（羽咋市神子原町）



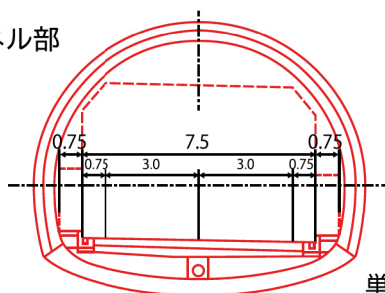
冬期のスタック車両（氷見市熊無）

標準横断面図（計画）

土工部

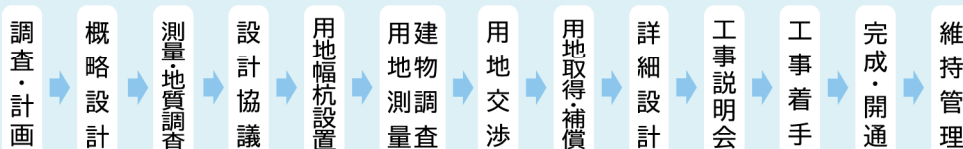


トンネル部



単位：m

事業の流れ



SNS

Instagram
mlit_toyamaYouTube
@mlit_toyamaX
@mlit_toyama

富山河川国道事務所

YouTube
@mlit_kanazawaX
@kanazawaBousai

金沢河川国道事務所